

◎次回の検討会では・・・

◆平成 28 年度の検討会は、次回(第7回検討会)で最終回となります。

早いもので、昨年5月から始まった「まちづくり計画検討会」も次回で第7回を数え、検討会は最後となります。

これまで、ワークショップを通じて活発な意見交換が行われ、計画策定も最終段階を迎えました。

第7回検討会では、改定まちづくり計画の策定に向けて、また、次年度以降のまちづくり活動の実施に向けて、主に以下の内容について検討を行う予定です。



①具体的な取組の「実施主体」と「取組時期」について検討します。

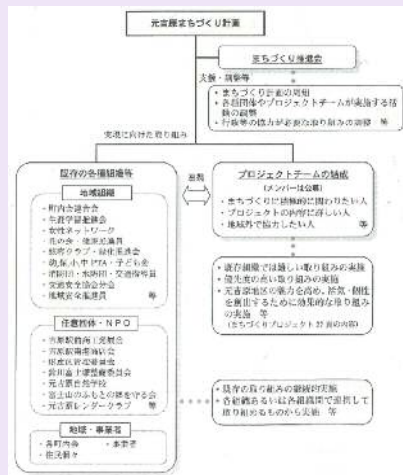
これまでに出していただいた具体的な取組について、主に誰が主体となって進めるのか、その実施主体を明らかにします。実施主体は、「地域」、「行政」、「企業」及び「協働」の中から検討します。

また、具体的な取組について、その優先性を踏まえながら、取組時期を明らかにします。取組時期は、「短期」「中期」「長期」などの視点で検討します。

②まちづくりの「推進体制」と「進行管理」について検討します。

まちづくりをどのような体制で進めるべきか、誰が中心となって進めるべきか、その推進体制について検討します。

また、今後実施していくことになる具体的な取組について、取組の進捗状況を把握・確認するための「進行管理」の方法についても検討します。



現行計画における「まちづくり計画推進体制」

★住民の皆さんへ・・・

本検討会では、子どもや孫の世代のためにも、本地区がより良いまちとなるための協議・検討を進めてまいります。検討会や、計画改定に関するご質問やご意見等については、下記までお問い合わせください。

富士市役所 都市整備部 都市計画課
 電話：55-2786 F A X：51-0475 Mail：toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp



元吉原地区まちづくりニュース 第4号



発行日：平成 29 年 1 月 27 日 発行：元吉原地区まちづくり計画検討会
 (事務局：富士市役所都市計画課)

◎第6回元吉原地区まちづくり計画検討会を開催しました！

大寒を過ぎ、春の訪れが待たれるこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、平成 28 年 12 月 12 日(月)に開催された第6回検討会では、前回までの検討会の結果を踏まえつつ、**元吉原地区のまちづくりの将来像、まちづくりの方針、まちづくりの基本的な方向性を確認し、検討会として合意形成を図りました。**

また、まちづくりの将来像・方針の実現に向けた具体的な取組について、「新たなアイデア・充実すべきこと」を検討しました。



◆改定計画における「まちづくりの将来像、方針、基本的な方向性」

—まちづくりの将来像—

みんなでつくろう 住みたい・訪れてみたい魅力あるまち 元吉原

—まちづくりの方針と基本的な方向性(大項目)—

【安全・安心の確保】

地震や津波、大雨などへの備えを充実し**「自然災害に強い安全・安心なまち」**をつくる

- (1)防災・減災まちづくり (2)事前復興まちづくり

【少子高齢化への対応】

少子高齢化に対応した**「子どもや高齢者が安心して住み続けられるまち」**をつくる

- (1)子育てしやすいまちづくり (2)高齢者が暮らしやすいまちづくり

【生活・交流基盤の維持・再生】

住む人にも来る人にも便利で快適な**「暮らしやすく訪れやすいまち」**をつくる

- (1)安全で快適な生活環境づくり (2)元吉原ウェルカム基盤づくり

【自然・歴史の活用】

豊かな自然とロマンあふれる歴史を活かした**「個性あふれる魅力的なまち」**をつくる

- (1)自然・歴史の拠点づくり (2)自然・歴史を活かしたまちづくり

【地域コミュニティの活性化】

地区の特性を活かしたイベントや情報発信等を充実し**「多くの出会いとふれあいのあるまち」**をつくる

- (1)住民の「つながり・絆」を「もっと」強める仕掛けづくり
- (2)元吉原の魅力を「もっと」知ってもらおう仕掛けづくり

みんなであつこう
住みたい・訪れてみたい魅力あるまち
元吉原



など



など



など



など